

平成 19 年度東能勢小学校学校関係者評価

今年度の学校の取り組みについて

年度当初に、学校経営方針と重点目標を定め、それをもとに具体策を定めて取り組まれた。具体策について、前年度の外部評価の指摘を受け、今年度の短期プラン・長期プランを定めている。短期プランについては、「心づくり」と「頭づくり」に項目を分けている。

心づくりは

人権尊重の教育として「仲間と共に育つ豊かな心を育てる」をテーマに掲げ重点課題として「いじめ不登校ゼロへの取り組み」「あいさつができる子どもを育てる」などに取り組まれた。たとえば、毎月 1 週間、7：50－8：15 に児童会役員および学級代表、担当教員が旗を立てて校門で「あいさつ運動」を実施した。また、「基本的な生活習慣の確立」を掲げ、食育など生活規律や学習ルールの確立に取り組まれた。

頭づくりは

国語科と中心とした「文章を読み取る力の向上」をテーマとして大阪教育大学教授を講師に迎えて、説明文を中心とする授業研究を行なった。また、従来からの算数を中心とした分割授業に取り組むとともに学期ごとの参観授業で児童・保護者・教職員の授業評価も実施され授業改善につながっていく取り組みもなされた。

小中一貫教育（いきいきスクール）

中学校教員とALTによる週あたり 2 時間の英語活動を昨年引き続き実施し、週あたり 6 時間の社会科の授業を実施された。小学校教員による中学校数学の授業支援も週あたり 2 時間実施されている。

さらに 6 年生が中学校で学習し、中学校の授業やクラブ体験をする機会もたれた。この他に年 3 回教職員による授業交流を中心に意見交流も活発になされた。

朝の挨拶運動は中学校生徒会とも連絡をとりあって同じ日に実施するようにされた。

長期プラン

保育所・幼稚園・小学校・中学校が同じ校区であるという地域性から、生活環境や学習環境について関係者が定期的に協議・交流するなど連携協力する関係づくりに取り組まれた。

これらの取り組みの具体策はPTA総会時に重点目標と具体策を配布し説明されており、学校だよりなどでも紹介されている。そして、取り組みの進捗状況の公表にもつとめており 11 月に行われた学校教育自己診断の結果についても学校だより公表して開かれた学校づくりにつとめている。

こうした学校評価は、P（計画）D（実施）C（評価）A（改善）というサイクルで取り組まれており、これは文部科学省のガイドラインに沿ったものであり、今後も継続した活動が求められる。

今年度はアンケート実施にあたり従来の「学校教育自己診断」に加えて、教育は学校・家庭・地域が協働して取り組むものであるという昨年度の提言を受けて「家庭教育アンケート」がなされた。

「家庭教育アンケート」では生活面の課題が見えてくると共に、学校・家庭・地域が連携して取り組むことの大切さが改めて確認することができた。

様々な取り組みがなされたのであるが、「学校教育自己診断」で明らかになった「心づくり」「頭づくり」「小中連携」にしばり、「評価すべきこと」「評価できないこと（要望）」「提言」の3点で述べてみる。

○評価すべきこと

「心づくり」

- ① 豊かな人間性を持った児童の育成を求めて、児童会と教職員が一体となって「挨拶運動」に取り組む、ひとり一人が心を開きあって接し合う雰囲気をつくっている。
- ② 人権教材を年間指導に位置付けて児童の発達段階に合わせて指導している。
児童会活動を充実させ、児童のやる気を引き出している。

「頭づくり」

- ① 学力の向上を計るために大学教授を招いて国語の授業研究を実施している。
- ② 朝計算・朝読書・音読カードの使用等によりきめ細かな指導がなされている。

「小中連携」

- ① 中学校教員による指導はシステムとして非常に有効で効果があがっている。

○評価できないこと（要望）

「心づくり」

- ① いじめへの取り組みについて真剣に取り組んでいると思うが、集団づくりや、日頃からひとり一人の児童に目を向けて児童の悩みをつかむ努力をしてほしい。
- ② いじめについて真剣に取り組みがなされているが、保護者に充分伝えきれていない。

「頭づくり」

- ① 国語の学力向上に対して学校としての共通認識の確立と指導内容・指導方法を統一してほしい。

「小中連携」

- ① システムとしては評価できるが具体的な実施方法や内容に一部研究の余地がある。

○提言

- ① 研究2年目としてはまずまず効果が上がっているが、さらに効果を上げるためには、何より学校・保護者・地域が一体になってこそ児童の健やかな成長を促すことが出来ることを改めて実感できたと思います。
- ② 今後も保護者の願いに真摯に向き合い、協力し合ってますます豊かで人間味あふれる児童の育成に努めてほしい。